

令和5年 第12回米原市定例教育委員会

日 時：令和5年12月20日（水） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 コンベンションホール

(出席者)

教 育 長：馬淵教育長
教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長
教 育 総 務 課：梶田課長
学 校 教 育 課：北川課長
ス ポ ー ツ 推 進 課：平山課長補佐
生 涯 学 習 課：平山課長
函 書 館：梶川館長
学 校 給 食 課：花部課長
書 記：奥村、辻村

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。師走に入り、気忙しい時期になってきてまして、天候も年末らしい雰囲気になってきました。学校は今週いっぱいです。現在はインフルエンザによって、山東小学校の1年生と河南小学校の5年生の2クラスが学級閉鎖しています。コロナは、最近では全然出ていません。話は変わりますが、今年の大規模なイベントであった滋賀県人権教育研究大会米原大会ですが、最後の主催者会議が12月15日に行われました。今回の大会の総括をするということでした。2日間の参加者は約2,100人で、現地スタッフの人数は、2日間で延べ210人でした。全体的に好評で、ほとんど問題もなく終わらせていただきました。現地メッセージにおける中学生の頑張りやスタッフの対応に好感を持たれたようなアンケート結果でした。この結果につきましては、非常に喜んでおりますし、現地メッセージで米原市のシビックプライドが全県下に示せたということで、そういう意味でも非常に意味があったと思います。滋賀県人権教育研究大会米原大会の動画配信がありますので、見ていただければと思います。次に今出ましたシビックプライドです。現在予算要求の真っ只中ですが、教育部としては全課を挙げてシビックプライドの高揚をキーワードに予算要求しています。ふるさと米原を愛し、ふるさと米原に誇りを持ち、ふるさと米原に夢と志を抱いて行動する人を育てるということで、簡単に申しますと、シビックプライドの高揚です。例えば生涯学習課のまいばら検定の

ように新しく米原市を発信できるものの予算要求をしていますので、具体化していくと非常に楽しみだと考えています。12月9日に小学生を対象にイングリッシュ・フェスを行いました。24人の小学生が参加して非常に楽しい時間を過ごしたと聞いています。こういうフェスティバルができるのも、滋賀県で唯一米原市だけですので、今後も引き続きイングリッシュ・フェスと、夏に行う米原市 English Oratorical Performance Meet という英語の弁論大会をやっていきたいと思っています。以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和5年第11回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、11月30日から市議会令和5年第4回定例会が開会し、12月22日に閉会となっています。12月4日に契約審査会において、スクールバス運行業務ほか1件の審査をいただきました。12月8日には民生教育常任委員会が開催され、教育に関する予算や議案の審議をいただきました。12月14日には小中学校電子黒板購入の入札を執行しています。

今後の予定につきましては、12月26日の契約審査会において、坂田小学校長寿命化改良工事に係る審査をいただきます。28日にはスクールバス運行業務の入札を執行する予定です。1月4日から2月29日まで給付型奨学金の申請受付を行います。1月24日には定例教育委員会を予定しています。1月26日には定期監査が行われます。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、イングリッシュ・フェスを12月9日に行いました。昨年度よりも参加人数がやや減りましたが、体調不良で欠席した児童が多かったです。インフルエンザ等がありましたので、来年はもっとたくさんの人に来てもらえるようにしたいと先ほどALTと話していたところです。18日にはM-SIP（米原市いじめ問題専門委員会）の会議を開きました。この中に各関係機関やスクールロイヤーにも入っていただいて、現在も検討しているのは、いじめを発見するアンケートの雛形です。次年度には各学校に提案して活用できるように準備をしているところです。ほかに話題になっていたのが、いじめの各学年の認知件数が、全国平均とちょっと違うということです。全国平均を調べると小学校1年生が一番多くて、2年生、3年生とだんだん認知件数が下がってきて、高校になったらかなり少なくなるという傾向です。米原市は1年生は多いですが、2年生、3年生、4年生と少なく、5年生、6年生に増えており、今年だけのデータですが、独特な傾向で全国と違うということで、その違う理由は何だろうというところが話題になっていました。2年生、3年生、4年生で本当は認知すべきにいじめが認知できておらず、5年生、6年生で大きな課題として出てきているのではないかというような御指摘をいただいたところです。

今後の予定につきましては、学校閉庁として12月28日から1月3日の7日間にかけて学校を閉めます。1月中旬には人事に係るヒアリングということで滋賀県の人事主事に来ていただいて、次年度の人事異動に向けての作業が始まる予定です。

教育センターの今後の予定につきましては、11月に米原市子ども美術展を開催して、合計2,582人の来場者を得ることができました。今後は、各教員の研究論文を集めて審査する予定です。2月14日には教育研究発表大会を行います。夏と同じく、動画配信で行う予定をしています。

(3) 生涯学習課長

報告事項につきましては、12月2日、3日とルッチプラザでコンサートを行いました。2日の務川慧悟さんのピアノリサイタルは295人、3日の澤田知可子さんのコンサートは196人の来場があり、大変好評をいただいています。12月16日に2023米原市人権を考えるつどいがルッチプラザで4年ぶりに開催されました。私も特に小学生と中学生の最優秀の作文の発表に非常に心打たれるものがありました。小学生の発表は、中学生になったら制服が変わり、ブレザーになって、そして女子はスカートとズボンが選べるという話をきっかけに、ジェンダーレスをテーマにした作文でした。中学生の発表は、右耳が聞こえない生徒の発表でした。小学生から9年間、クラスではみんなが配慮して左の方から話してくれているという話や、大人に近づいていく中で、社会に対する不安が広がり、クロス補聴器という右耳から左耳に伝わる補聴器の話が調べたら出てきたという話もあり、堂々と発表してくれました。しかし、この生徒は障がいがあるかないかということではなく、みんなが生きづらいこの社会の中でどうやってお互いを尊重し合って助け合っていくのかということ強く訴えておられたのが非常に印象的でした。この生徒自身も、これを周りに変えてほしいというよりも、こういう社会を作っていくのは自分たちだということ向社会に向けて発信されたのは非常に心に響くものがあって感動しました。

今後の予定につきましては、12月23日にコンベンションホールで米原市文化財保存活用地域計画の認定記念シンポジウムを行います。シンポジウムの中では、今年8年ぶりに実施された伊吹山奉納太鼓踊を特別実演していただきます。今回は民俗文化財に光を当てまして、それぞれ地域の保存会の方に参加していただきます。1月7日は、令和6年米原市二十歳（はたち）のつどいをルッチプラザで行います。今回も2回に分けて実施という形で予定しています。

(4) 図書館長

報告事項につきましては、12月17日に山東図書館と近江図書館でクリスマスのイベントを開催しました。山東図書館では、ルッチプラザとの共同で、ハンドベルサークルのベルフラワーさんとお話ボランティアママのポッケさんに御協力いただいて、ハンドベルの演奏や人形劇などのスペシャルおはなし会を開催しました。子どもが45人、大人が20人の参加がありました。近江図書館では、声楽家の白谷仁子さんやコーラス

グループによるクリスマスソングや演奏をお楽しみいただくコンサートを開催しました。こちらは約 130 人の参加があり、両図書館とも賑やかな 1 日になりました。

今後の予定につきましては、年が明けまして最初の開館日であります 1 月 5 日から 3 つの取組が始まります。「ゆきぼい」は雪の日と雨の日に来館していただいた方にポイントを発行して、ポイントが貯まるとちょっとしたプレゼントをさせていただくもので、悪天候でも図書館に来ていただけたことに感謝する取組です。次の「FUKUBOOKRO」は本の福袋企画です。そして「書を飾る」は毎年恒例の新春の書道の公募展ではにわ館で開催します。1 月 7 日の二十歳のお祝いは二十歳のつどいの参加者の皆さんに、図書館作成のパンフレットを配布するもので、これからの暮らしの中で知りたいことがあった時に図書館を利用してもらえればとおすすめの本などを紹介しています。

(5) スポーツ推進課長補佐

報告事項につきまして、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」出場報告会ということで、大野勇選手が走り幅跳びで第 1 位、100m 走で第 2 位という素晴らしい成績を収められましたので報告会を開催しています。12 月 11 日にホッケータウン認定式を開催しています。こちらは、国スポに向けて機運を盛り上げるという意味もあり、米原市が手を挙げていたものになります。日本ホッケー協会から認定証の交付に来庁され、認定式を開催しています。「燃ゆる感動かごしま国体」薩摩川内市開催競技事業概要説明会は、10 月に国体が開催された薩摩川内市において、令和 6 年度以降に開催する自治体向けに説明会を開催されるもので、現在参加しています。国体につきましては皆さん御存じかもしれませんが、国体という名称につきましては本年度まで、次年度の佐賀大会以降につきましては国民スポーツ大会、通称国スポということになります。

今後の予定につきましては、ステップアップセレモニー&交流会および講演会は、スポーツ少年団の事業となっており、6 年生を対象として式典とビーチボールの大会を開催します。また、指導者や保護者を対象にして、講演会も同時開催する予定です。まいばらチャレンジカップ 2024 ということで、こちらは米原市民スキー大会です。2 月 25 日の開催予定ということで、ここ何年かはコロナや雪不足で開催できていませんが、前回開催したのが平成 30 年ということで、開催できれば 6 年ぶりとなる予定です。

(6) 学校給食課長

報告事項につきましては、白ねぎの収穫体験を 11 月 24 日に春照小学校の 3 年生と山東小学校の 3 年生を対象として、12 月 1 日には米原小学校の 2 年生を対象として実施しています。当日は農協、営農組合や生産者の方の御協力をいただきながら、立派な白ねぎを収穫していただいています。

今後の予定につきましては、2 学期の給食は 12 月 21 日が最終日となっています。3 学期の給食は 1 月 9 日から始まります。1 月 24 日から 30 日までの 1 週間は、学校給食週間ということで、毎日テーマを設定した給食を提供するとともに、栄養士が小

学校2年生を対象として、各クラスを訪問して給食センターで使用している調理器具や衛生面で気をつけている点などを紹介して給食への関心度を高めるよう努めることとしています。

5 所属長に対する質疑

A委員 : 2点ほど感想になります。1点目は、図書館にこの間行ったところ、シーズンのこともあるかもしれませんが、館長や司書の皆さんが色々なアイデアを絞って、図書館の魅力を上げるために取組をしてくださっているのをいつも訪れる度に感じています。この中で、「推しの本、こたつでミステリー」では紙袋にいっぱい推理小説が入っていて、それをごそっとそのまま借りても良いようになっていました。お年賀くじを私ももらいましたが、当たるか当たらないかは分かりませんが、こういうものがあるとまた行こうかなという思いになりますし、付録プレゼントくじ、ゆきぼい、FUKUBOOKROなど、本を借りて読むということを推進するために色々な知恵を絞ってくださっていて、市の文化の拠点の1つとして、楽しい取組をしてくださるので非常にありがたいと思っています。

2点目は、学校教育課のいじめの報告の中で思ったことがありまして、報告の書き出しがいつもと違うと思うものがありました。被害児童の表情が優れなかったことが気になった担任がというように書いてあります。報告の多くは保護者や本人から訴えがあったり、現場を目にしたり、アンケートによって見つかったりして先生方の指導が始まるということが多かったと思いますが、担任の先生が日常観察の中で気になるなと思って始まったと書いてあり、実際にはおそらくこういうことはほかにもあるでしょうけど、今までこういう書き出しの報告がなかったのも、気づかなかったのかもしれませんが。書いてあるからどうこうではなく、実際に現場では、校長先生や教育委員会の研修で、先生がセンサーを鋭くして、日常観察の中で事案が始まる前に気づくことが大切だということは何度も担任の先生は聞かれています。実践してくださっていると思います。しかし、実際には人を相手にする仕事ですので、さっと何気なくできたり、しなければいけないと思っただけでもなかなか気づきにくかったりすることが大いにありうると思います。子どもたちの事情をよく見て注意してくださいということはよく言いますが、なかなかそれを実践することは難しいです。そういう言葉を何回も先生や関係者に言うことも大事ですが、今回のような事例を実践例として現場で話していただくことも非常に大事ではないかと思いました。具体的な事例で改善に向かったということを根気よく出していくことが大事だと思いましたので、もしこういうことが今後もあれば、校長会で校長先生に具体的に報告いただいて、先生方に伝えていただくなど、啓発していただきたいと思います。

す。ここには書かれていませんが、こういうことはほかにもあると思いますが、それを取上げて、一般化していくということが非常に大事なのかなと思いました。

B委員 : 12月23日にクリスマスミニコンサートとして、柏原中学校の吹奏楽部と吹奏楽団ピュアプラスさんによる演奏が山東学びあいステーションで行われるという広告が来ていました。吹奏楽部にとっては、多くの楽器パートと壮大な響きの中で演奏できる魅力的な企画であり、演奏技術の向上に繋がる良い機会であると思います。

C委員 : 学校教育課のいじめについて、子どもたちの中で友達が欠席すると1人で過ごす時間が増えて寂しい思いをしていたと話したということが書かれていました。具体的に子どもの心情や思いを書いてくださって、どうしてそうなったかという理由が具体的に示されてあって、この言葉を聞いてちょっとほっとしました。実際はきちっと話は聞いてくださると思いますが、こうやって具体的に書かれてあるとよく分かりますし、子どもたちの思いが伝わるなと感じました。2学期もうすぐ終わり冬休みです。いじめの事案に上がってきた加害の子や被害の子はもちろん、心の内でとても頑張ってきた子も含め、しんどい思いをしてきた子どもたちが冬休みを迎えます。いつも米原市の教育として自己肯定感と自己有用感と言っていますが、しんどい思いをした子たちも頑張ったという思いを持って、冬休みを楽しく過ごして、3学期に繋げていただくとありがたいと思いました。学校の方でも弱い立場の子やしんどい思いをした子が少しでも次に繋がられるように声掛けをしていただくとありがたいなと思いました。もう1つ、米原市人権を考えるつどいに参加してもらいました。ヤングケアラーの話をしていただいて、当事者の方のお話を聞いて嬉しかったのは、本をもとに色々な話をしてくださって、自分の人生観と、その時々に出会った本の言葉の中で味わったことを人生の1つの糧として頑張っておられるというような話をされていました。人生の中で素晴らしい本や自分が生きていく中で心に残る話に出会ってくれる人が少しでもいて、それが自分の生活や人生に役立てていけるのであれば、少しでもたくさんの良い本に出会っていただけるように子どもたちに育ててほしいと思いました。冬休みに心温まる本をたくさん図書館で紹介して下さいますし、図書館に通ったりして本に出会っていただいて、子どもたちがそれをもとに育ててくれると良いなと思いました。

D委員 : 1つ質問ですが、電子黒板の購入ということで、入札が入っています

が、各小中学校への配備はまだ100%ではないということですか。それとも新しいものに変えるということなのかお願いします。

事務局 : 普通教室や特別支援学級には全て配備していますが、まだ理科室などの特別教室には配備できていないところがあり、順次配備しています。今回の入札で完了することになります。

E委員 : いじめの報告を見ていまして、小学校では紙に相手に対して悪いことを書いて机に入れたりしていますし、中学校になると SNS でそういう言葉を送ったりしていて、形は違えどやっていることは同じようなことだと思います。人間は集団で生活していると、どうしても自分と合わない人もいますし、そもそも子どもがやっていることなので、おそらく衝動的というか、何となくこういうこと言ったら嫌がるだろうと分かっているにもかかわらずやってしまうこともあるかと思います。保護者も含めて SNS の使い方に協力を依頼したとか、1つのきっかけで反省して、喋る時も考えて喋るとか、子どもたちがそういう習慣にちょっとずつ変わっていくと良いのかなと思いました。うちの子どもは6年生ですが、クリスマスにスマートフォンが欲しいと言いはじめました。私は高校生からで良いだろうと思っていたのですが、どうもクラスの中で仲の良い子たちが、保護者のお下りのスマートフォンを家で Wi-Fi に繋げて SNS でやり取りしているのが楽しそうで、自分もその輪に入りたいというようなことを言っていました。そういう時に、はいどうぞと単に与えるのではなく、インターネットや SNS の使い方は学校で教わってはいますが、やっぱり親がそこを踏み込んできちっと伝えて、正しいインターネットの使い方を子どもに教えなければいけないと改めて思いました。今のところ子どもに与えるかどうかは悩んでいます。自分たちの生活の中で、自分が子どもの時はスマートフォンはなかったですし、どんどん低年齢化していったら、それこそ小学校でも SNS でこんなことがあったと事案が報告されたりしますが、それが今の社会の現実です。そこでトラブルを起こさないようにするにはやっぱり家庭が重要だと感じています。

6 議案審議

議案第 43 号 令和 4 年度実施事業における教育に関する事務の管理および執行の状況
についての点検および評価等の報告について 【教育総務課】

(内容) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により、令和 4 年度実施事業における教育に関する事務の管理および執行の状況の点検および評価等を行い、その結果に関する報告書を作成し、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 44 号 米原市スポーツ顕彰選考委員会委員の委嘱について 【スポーツ推進課】
(内容) 米原市スポーツ顕彰選考委員会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市
付属機関設置条例第 4 条第 2 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 45 号 後援等名義使用承認（後援）について 【生涯学習課】
(内容) ○初春・長浜 KOTO とコンサート

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

7 報告事項

- (1) 米原市給付型奨学金の募集について 【教育総務課】
- (2) 令和 5 年度米原市教育委員会学校訪問のまとめについて 【学校教育課】
- (3) 後援等名義使用承認（後援）について
 - 第 50 回滋賀県中学校美術教育研究大会 【学校教育課】
 - 令和 6 年湖北児童書き初め展 【学校教育課】
 - まいばらチャレンジカップ 2024（第 19 回米原市民スキー大会） 【スポーツ推進課】

8 質疑応答

9 その他

- (1) 令和 6 年第 1 回定例教育委員会の開催について
日 時：令和 6 年 1 月 24 日（水）午後 3 時 30 分から
場 所：米原市役所 コンベンションホール
- (2) 令和 6 年第 2 回定例教育委員会の開催について
日 時：令和 6 年 2 月 16 日（金）午後 3 時 30 分から
場 所：米原市役所 4 A 会議室

10 閉 会

以上をもって令和5年第12回定例教育委員会を午後4時24分に終了した。